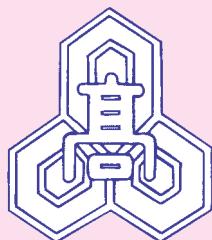


大田高校 P T A 広報



泰山木

Taisanboku

第102号

平成27年3月1日

島根県立大田高等学校
P T A 総務委員会



故郷を想う心に

校長 白井 泉

昨年の秋、就職・進学を目指している二十数名の人たちと、面接試験のための練習をしました。県外の大手や専門学校への進学を考えている人に将来の展望を聞くと、多くの人が故郷に帰つて地域のために働きたいという夢を語つてくれました。その真摯な眼差しを見て、親元を離れた都会で様々なことを学んでたくましく成長してもらいたい、大田市そして島根県の将来を彼らに託したいという思いを強くしました。

先日、宝島社という出版社が発行している雑誌『田舎暮らしの本』のアンケート調査で、大田市が「住みたい田舎」総合第一位に選ばされました。外から移住してくる人に対する住まいの世話や子育て世代の応援など、大田市の推進する定住支援策が評価されたようです。それでは実際に住んでいる我々の感覚からするとどうなのでしょうか。大田市は国立公園三瓶山がどつしりとそびえ、北に洋々と日本海が広がる風光明媚な地です。世界遺産石見銀山、効能あらたかな温泉群、そして豊かな自然が生み出す山海の美味で多くの人を引きつけています。そこに住む人々は、派手さはありませんが、裏表がなく人に対して親切です。「自然と人と歴史に恵まれていて、心地よく暮らせる所」これが、実際に生活している私の感覚です。

「二〇四〇年までに自治体の半分が消滅する」数か月前にこんなセンセーショナルな見出しが新聞に躍りました。日本創成会議の人口減少問題検討分科会の出した、人口減少に対する対策をどうなけば、全国約一八〇〇の市区町村のうち約半数の八九六自治体が消滅するという警鐘を、記事にしたものでした。もちろん消滅の対象に大田市も入つていて、人口減少に対する対策は待つたなしの状態です。ここで大切なのは、対応を行政任せにすることなく、我々一人ひとりが自分で出来ることを考え、行動するということではないでしょうか。進学後、故郷に帰つて地域のために働きたいという人は無論ですが、そうでない人も何かできるはずです。この地に育つた皆さんの故郷を想う心に期待したいと思います。

卒業生へ贈る言葉 保護者より

一生分の思い出を胸に

小林 寛子

本当に野球が好きでした。朝から晩までよく頑張ったと思います。高校の野球についていけるのか、心配しました。しかし、出逢った仲間達との練習は、苦しかった日もあつたと思いますが、楽しい方が多かつたと思つています。私も、応援や激励会に参加して保護者の方達と過ごせたことは大切な思い出です。御指導して下さった監督、

出会い
伊藤 まさみ

卒業おめでとう。

三年前入学した時、クラスには誰一人友達がない中、期待と不安の中のスタートだつたでしよう。

中学から続けていた吹奏楽部に入り多くの友達、仲間に恵まれた三年間でした。途中、四度の入院、三度の手術と先の見えない病気との闘いで、大好きなクラリネットが吹けなくなり、心が折れた事でしょう。しかし、沢山の友達と仲間に励まされ、そしてコントラバスという新たな楽器との出会いが、支えとなり学校生活を過ごす事が出来ました。新たな出会いを与えて下さった顧問の先生、進みたい道へ導き、そしてチャンスを与えて下さった先生方、多くの人達との出会いと繋がりに感謝し、大切に抱え、次なる夢へ向かって進んで下さい。ずっと応援しています。これからも沢山の出会いを。

翼をひろげて

田平 篤

担任の先生方には、心配をおかけしましたが、勉強の方も、何とかやり遂げることができました。ありがとうございました。

これからは、一人で判断していくことも多くなりますが、今まで培った心と体力で自分の道を築いて行つて下さい。卒業おめでとう。

おめでとうございます ご卒業

厚朴邦広

卒業おめでとう。三年間の高校生活で得た友情や貴重な体験を糧に、これから大きく羽ばたいていくことを祈っています。

卒業を迎えて

山本卓也

末の娘が卒業を迎えます。上の子と合わせると五年間、大田高校にお世話になりました。

思い起こせば、小学校をゆとり教育で育ち、中学では脱ゆとり教育への移行で勉強がわからなくなり、大田高校へ合格したときは、家族をはじめ周囲は、驚き喜んでの入学でした。高校でも勉強は相変わらずでしたが、部活動では陸上部のマネージャーとして、体育祭では、衣装の担当として、今までに見せたことのない熱心さで取り組んでいた姿に驚かされました。これも部

間達は、これから即戦力として、又は育成選手として巣立たれます。そして生活習慣や気候が異なる環境で過ごし、友との再会は、刺激になるでしょう。

さて、本題の贈る言葉ですが、私が社会に出てから、様々な場面で触れた言葉を思いつくままに並べてみます。

がら冬を過ごし、四月頃から産卵し、夫婦で子育てを始めます。やがて卵からえった小さな雛は親とは違う茶色の姿をしていますが、百日程度で親と同程度の大きさになり、空を飛べるようになります。そして初めての冬を親と一緒に過ごし、二月中旬頃が別れの時です。

今まで愛情込めて育てられた親鳥から突然攻撃を受け、突き放され、独立して暮らすようになるのです。

卒業おめでとう。三年間の高校生活で得た友情や貴重な体験を糧に、これから大きく羽ばたいていくことを祈っています。

最後に、身勝手なお願いを一つだけ。「私たちの老後社会を託します。」卒業生のご多幸を、お祈りします。

「為せば成る、為ざねば成らぬ何事も、成らぬは人の為さぬなりけり」「一所懸命」「切磋琢磨」「失敗は成功のもと」「二陽来復」「プロジェクトX」「挑戦者達」「何とかなる」などなど。



二組 竹下尚子
三年間を振り返り、まず最初に感じるの
です。家を離れ、寮かちは



二組 木村 彩
私はこの三年間のうち約一年を小一から行な
きましたが、とにかく一年で過ごしました。



一組 菅原 魁
大田高校で過ごした三年間はあつといふまで
でした。部活を引退するまでは一日一日が長く
感じられましたが引退後は異常なほど早くて、毎日について行くことに精一杯でした。

三年生からのメッセージ

高校生活を振り返って

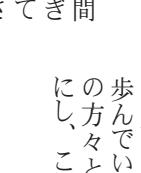
ら学校へ通つていたため、多くの心配をかけたと思います。しかしいつも笑顔で大田へ送り出してくれ、家が恋しい気持ちがありながらも大田での生活を頑張ることができました。家族のおかげで、私は大田高校で素敵な先生に出会い、勉学に励み、個性溢れる仲間達と毎日楽しく過ごすことができました。卒業後も応援してもらえるよう頑張つていきたいです。



三組 横山 晟河
私が高校生活を振り返つて特に思うことは、三年生になつてから受験までの時間が、とても短かつたということです。勿論、勉強と部活動の両立を図つていた一・二年生の頃も短く感じましたが、三年生になると受験の重圧からか異常にそう感じました。

そんな受験に向けて勉強をしないと失わず、成すべきことに精一杯向かえたのは多くの人からの支えがあつたからこそだと思います。全ての人々に感謝し、これからも頑張つていきます。

旅立ちによせて



一組 荆尾 理夏子
私の高校生活三年間はあつという間に過ぎてきました。その三年間私はたくさ

んの人に支えられてきました。高校を卒業すれば皆それぞれの道を進んでいきます。そして今までとは違う環境で生活しなければなりません。くじけそうになることもたくさんあると思いますが、自分の目標を忘れず努力して困難に打ち勝つといきたいです。そして支えてくださった方々への感

謝の気持ちを忘れず、目標に向かつてつき進んでいきます。



一組 岩谷亞衣
高校生活では味わえない経験ができる実していました。春から私は「社会人」になります。私はとつての高校生生活は、学んだことがたくさんあり、とても充



一組 川上 翼
高校生活では味わえない経験ができる実していました。春から私は「社会人」になります。私はとつての高校生生活は、学んだことがたくさんあり、とても充

後輩へのメッセージ



二組 坂中 寛平
私が大田高校で過ごした三年間を通じて思
うことは、多くの方々に支えられたということです。先生方や家族、友達、部活動の仲間といつた多くの方々のおかげで充実した学校生活を送ることができます。皆さんには自分を支えてくれる



四組 田中 魁人
私は三年間の高校生活をこの大田高校で過ごせて良かったと思います。私は課外活動や部活動で全国の高校生と触れあう機会が多く非常に貴重な経験を積めました。

それはこの大田高校の持つ伝統や校風、そして何よりご指導いただいた先生方が多く非常に貴重な経験を積めました。歩んでいきますが、大田高校でたくさんの方々と一緒に過ごした三年間を自分の誇りに、これからも自分らしく頑張ります。

間でした。先輩が立つていた場所にい

つたまにか自分が立つており、進路を決定しなければならないといふ立場になりました。今、短い学校生活でいかに自分が熱中できるかが大切だと感じています。自分が熱中で生きることの中で見つけたものは、これからみんなが生きていく上できつと意味のあるものになると思っています。応援しています。



三組 松尾 沙玖良
私は、三年間、部活動で陸上競技を続けることができて良かったと思います。続け

ることができたのは、先生方や部員のみんな、その他の多くの方々の支えが最後まで走りきることができ、感謝の意を向かつて頑張つて下さい。応援してい



二組 川上 翼
私が大田高校で過ごした三年間、部活動で陸上競技を続けることができて良かつたと思います。自分の目標に向かつて頑張つて下さい。応援してい

ます。三年間は私が思っていた二倍も三倍も短いものでした。特に三年生はあつとい

折りたたみ立うこと向けて

この三年間、卒業生のみなさんが大田高校で学んだことは何ですか。私が高校時代に一番に学んだこと、それは知識や技術、人間関係はもちろんですが、「理不尽さ」であったと思します。今までの私の人生において、一番理不尽な思いをしたのが高校時代だと言つても過言ではないでしょう。これから的人生において、高校時代に体験した以上の理不尽なことにぶち当たることはあるのだろうかと思つたとき、きっとそんなことがあるわけないと楽観視してしまう自分がいることに多少なりとも不安を感じることがあります。何を持つて理不尽と感じるのか、それは十人十色だと思いますが。

高校当時の私は部活動に、そして一応勉強に、それなりに取り組んだと思います。そのことが当たり前といえば当たり前のことなのですが、バレーボール部の先輩から「高校では一にバレー、二にバレー、三・四に勉強、五にバレーだから」と言われたことを今でも覚えています。バレーボールには代々受け継がれてきた髪型の決まりがあつたり、おやじユースの飲食禁止がありました。部活動優先で、その妨げとなるものは原則禁止でした。生徒会活動や放課後の係の仕事も禁止。追試なんぞもつてのほか。追試にならぬよう、必死に勉強したこともあります。今思うと、他に

三年一組 担任 山中 清恵
副担任 大野 陽太

理不尽さ

担任 山中 清恵



やるべきこともあったのに、それを差し置いて部活動優先だった高校時代は理不尽きわまりなかったと言えると思います。しかし、私自身、高校というものは気付きもしませんでした。ある意味、純粹だったのかもしれません。その中にどつぶりと浸かっていると全くわからないくなるものなのです。おそらく、みんなも卒業してから、大田高校で学んだことの本当の意味がわかるのではないかでしょうか。

それが当たり前と思って、毎日生活していましたからその「理不尽さ」には何はどうれ卒業、おめでとう。

「しなやか」：既存概念にとらわれず、常に新しい発想を取り入れていける適応力

「スマート」：現状を的確に分析・整理し、変化を先取りするための論理的戦略を立て、周囲の理解と納得を得て協創できるコミュニケーション能力

「タフ」：自らを啓発し、新たな成果を創造できるタフな心身と基礎力、応用力

なるほどなあと思う。どんな職種であってもこれらの社会では、こういう力が必要であると感じるし、こういう力を持つた人なら、一緒に働いてみたいと思う（自分のことは棚に上げて）。

しかし、これらの力は、例えば大学に行つていれば簡単に身につくような力ではないだろうし、毎日なんとなく過ごしてては決して得られないような力だと感じる。

今後、君たちの置かれる環境はそれ大きく変わっていく。君たちそれが選択した環境だ。これから、君たちがそれの環境の下、社会に必要な力をとされるであろう力を自分の手で養つていけるよう努力することを期待しているし、そんな力をつけた君たちに再会するのを楽しみにしている。卒業おめでとう。

三年一組 担任 山田 桂悟
副担任 金山 悟

求める人材像

担任 山田 桂悟



卒業記念

三年二組 担任 平田 敏 副担任 國本由利子

最近思うことから

担任 平田 敏

- 5 -

「人生は選択の連続である。」「選ぶということは捨てる」ともある。」：よく耳にする言葉です。確かにそうだと納得できます。皆さんも納得できるのではないでしょうか。ふと思いまして。この二つを合わせると「人生は捨てるこの連続である。」と。このようを考えると少し怖い気もします。しかし私自身のこれまでを振り返ってみると、やはり納得できてしまいます。いろいろなものを捨ててきました。捨てて後悔しているものもあります。ただすべてがそうではありません。それはきっと自分なりにしっかり考えて納得して選んだ結果のものだからです。

逆に捨てて後悔しているものほどなどは『日先の楽しみを得る』『つまらない欲を満たす』などを行った結果のものです。ただ後悔から学ぶこともたくさんありますので、それはそれで悪い事ばかりだとも思いません。

最近こんなことを思います。「今があるのは何かを捨てた結果。だから残したものを見、今を大切にしたいな。」。もっともらしい考え方であり、これ

「人生は選択の連続である。」「選ぶ」ということは捨てる」ともある。」：よく耳にする言葉です。確かにそうだと納得できます。皆さんも納得できるのではないでしょうか。ふと思いまして。この二つを合わせると「人生は捨てるこの連続である。」と。このよう

考えると少し怖い気もします。し

かし私自身のこれまでを振り返ってみ

ると、やはり納得できてしまいます。

いろいろなものを捨ててきました。捨

て後悔しているものもあります。た

だすべてがそうではありません。それ

はきっと自分なりにしっかり考へて納

得して選んだ結果のものだからです。

逆に捨てて後悔しているものほど

などは『日先の楽しみを得る』『つま

らない欲を満たす』などを行った結果の

ものです。ただ後悔から学ぶこともた

くさんありますので、それはそれで悪

い事ばかりだとも思いません。

最近こんなことを思います。「今

あるのは何かを捨てた結果。だから残

したものを、今を大切にしたいな。」

。もっともらしい考え方であり、これ



三年四組 担任 福田 秀孝 副担任 川上 智恵

おめでとうございます「卒業」

担任 福田 秀孝

物理教室からの眺めは、昨年の四月には三瓶川や周囲の山々などのどかな風景でしたが、今は四階建てのコンクリートと工事の足場になってしましました。卒業したみなさんが、次に目に見える大田高校はどんな姿になつているのでしょうか。

さて、先日、山陰中央新報の明窓に

三浦知良選手の『やめないよ』という

本についての記載があり、早速読んでみました。カズは今春で四十八歳にな

るのですが、試合で活躍するためにも

今を大切にすると、彼の考へが伝わっ

てきました。そして、少しでも今よりも上手くなるために、人の意見に耳を傾け、プラスとなる何かを探し学び続

ける人間でいたいという点に強く共感しました。就職・進学のための試験を終えたみなさんは、目標を達成する

ために今を大切に過ごすことがどれだけ重要であるかが分かるのではないか

でしょうか。そして、学ぶことで自身が大きく成長できることも実感できたの

ではないでしょうか。分からなかつた

ことが分かるようになるのは楽しくな

いですか？できなかつたことができるようになるのってうれしくないですか？だから、私は学ぶことって楽しいことだと思います。学ぶために、次のステージに進むはずです。志を高くもって、貪欲に学び続けて下さい。

卒業後みなさんが母校を訪れた際には、大田高校が石州瓦の四階建て校舎として新たな姿に変わっているように、きっとみなさん自身も大きく成長していることでしょう。自分の考えと責任感のある立派な大人に。



【学校評価アンケートの結果について】

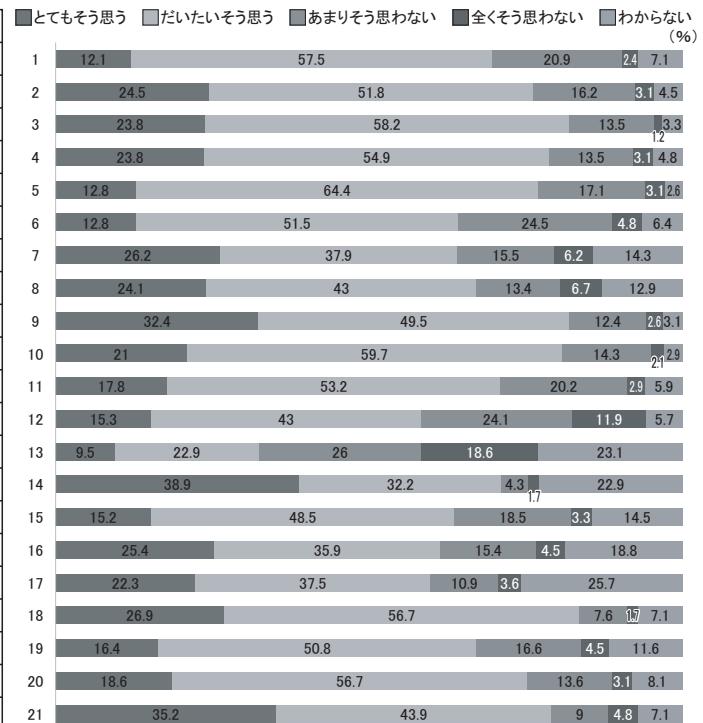
本年度の学校評価アンケートの結果をお知らせします。「学校評価」の制度は、本年度の本校の学校活動を、生徒・保護者・教職員が様々な項目で評価し、その結果を次年度の目標設定や改善策に生かして、より充実した教育活動の実践につなげていくものです。

今後は、このアンケート結果をふまえて、各担当分掌、学年会で反省と改善策を検討し、2月下旬の学校関係者評議会の討議を経て、3月中に取りまとめて公表いたします。

保護者の皆様にはアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

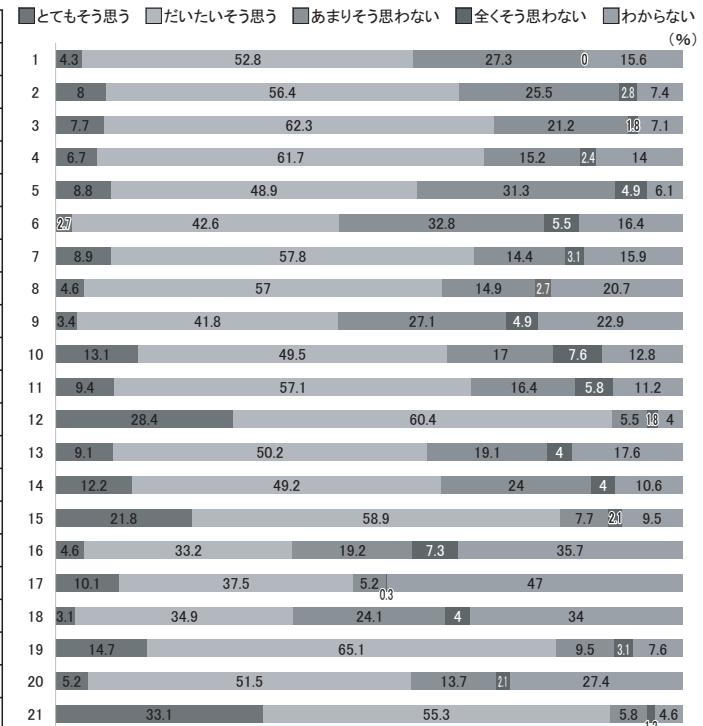
平成26年度 大田高校に関する生徒によるアンケート（全体：421名回答）

	評価項目	平均
1	本校は、今年度の重点目標（授業の工夫・改善、学校行事への主体的参加、人権を尊重する生活態度の育成など）を分かりやすく伝えていますか。	2.9
2	本校には、特色や良さがあると思いますか。	3
3	本校には、学習にきちんと取り組める施設・設備が整えられていますか。	3.1
4	本校は、生徒の安全確保を適切に行っていると思いますか。	3.0
5	授業（内容・進度など）に満足していますか。	2.9
6	授業が分からぬとき、十分なケアをしてもらっていると感じますか。	2.8
7	部活動の現在の活動内容に満足していますか。	3
8	部活動の活動時間は適切であると思いますか。	3.0
9	服装・頭髪等、本校の生活指導はきちんと指導がされていると思いますか。	3.2
10	進路講演会や学年集会等を通して、進路に関する情報は十分得られましたか。	3
11	キャリア教育（進路学習）を通して、自分の生き方なり方について考えることができますか。	2.9
12	土曜日補習（全学年対象）や放課後補習（3年対象）は有意義ですか。	2.7
13	スクールカウンセラー（案内の配布・申込方法・実際の相談等）について知っていますか。	2.3
14	保健室では適切に対応してもらっていると思いますか。	3.4
15	健康・環境に関する必要な情報が得られていますか。	2.9
16	図書室は利用しやすいですか。	3
17	図書館には皆さんの読書意欲を喚起するような本が入っていますか。	3.1
18	学校は面談等を通して生徒理解や個に応じた進路支援に努めていますか。	3.2
19	学校は生徒の学校行事やボランティア活動等への積極的な参加を支援していますか。	2.9
20	学校は皆さんの学習習慣や生活習慣の確立のために努力していると思いますか。	3
21	総合的に見て、本校に入学して良かったと思いますか。	3.2



平成26年度 大田高校に関する保護者によるアンケート（全体：329名回答）

	評価項目	平均
1	本校は、今年の重点目標（授業の工夫・改善、学校行事への主体的参加、人権を尊重する生活態度の育成など）を分かりやすく伝えていますか。	2.7
2	本校には、特色や良さがあると思われますか。	2.8
3	本校には、学習にきちんと取り組める施設・設備が整えられていると思われますか。	2.8
4	本校は、生徒の安全確保を適切に行っていると思われますか。	2.8
5	何か心配なことがありますれば、学校に気軽に相談することができますか。	2.7
6	P T A 総会、授業公開週間など保護者対象の行事は、有意義なものになっていますか。	2.5
7	「泰山木」・大田高校ホームページは、学校の様子をよく伝えていますか。	2.9
8	本校の授業（内容・進度など）に満足しておられますか。	2.8
9	授業が分からぬとき、十分なケアをしてもらっていると感じられますか。	2.6
10	部活動の現在の活動内容に満足しておられますか。	2.8
11	部活動の活動時間は、適切であると思われますか。	2.8
12	服装・頭髪等本校の生活指導はきちんとなされていると思われますか。	3.2
13	保護者進路説明会やホームページ等を通じて、進路に関する情報は得られましたか。	2.8
14	キャリア教育（進路学習）を通して、お子様が自分の将来について考えるようになりましたか。	2.8
15	土曜日補習（全学年対象）や放課後補習（3年対象）は、お子様にとって有意義ですか。	3.1
16	スクールカウンセラーの内容（案内・問い合わせへの対応・実際の相談等）について承知されていますか。	2.5
17	保健室の生徒への対応は適切だと思われますか。	3.1
18	健康・環境に関する必要な情報が得られていますか。	2.6
19	本校は、面談等を通して生徒理解や個に応じた進路支援に努めていますか。	3
20	本校は、生徒の学校行事やボランティア活動等への積極的な参加を支援していますか。	2.8
21	総合的に見て、お子様を本校に入学させて良かったと思われますか。	3.3



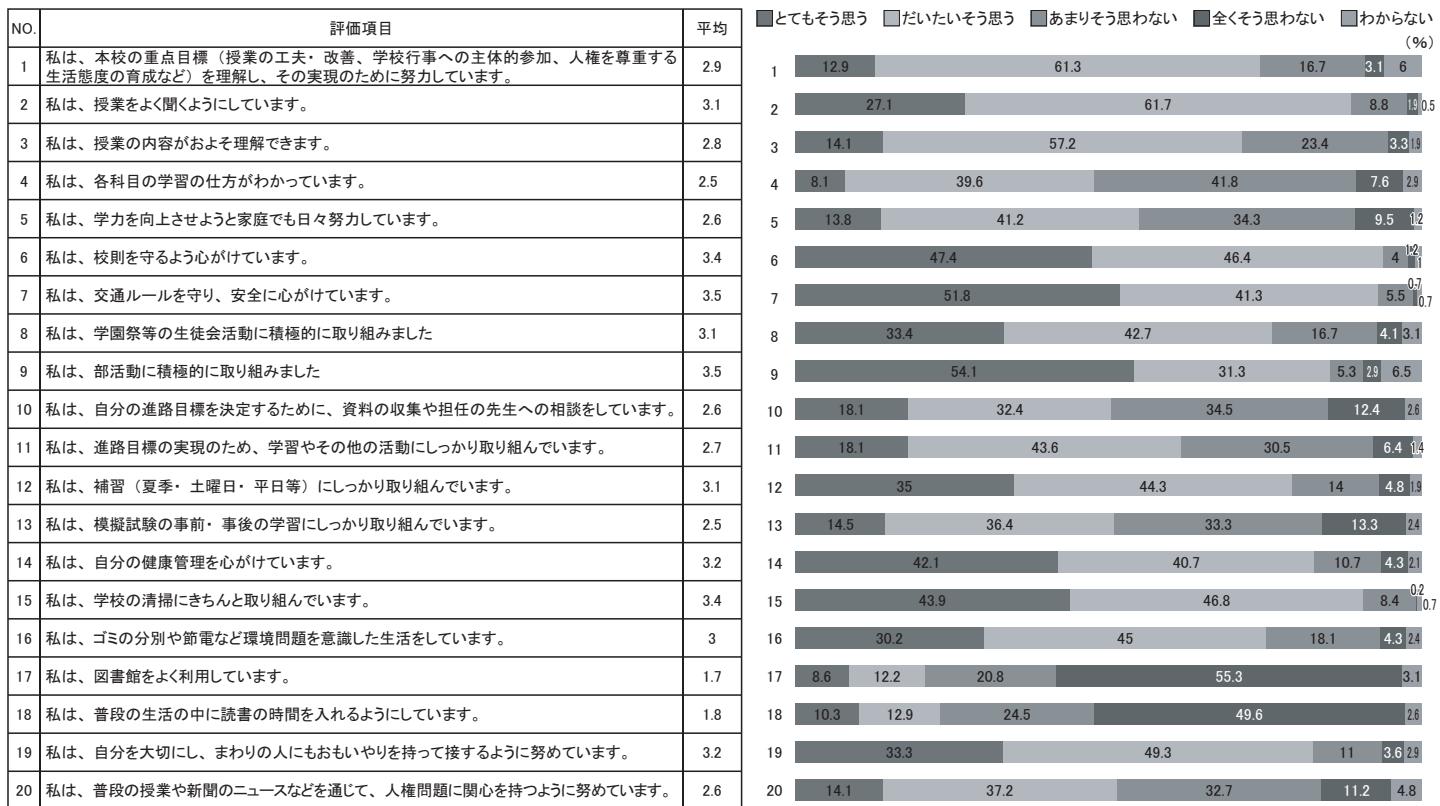
平成26年度 学校評価（教職員による自己評価）(37名回答) NO. 1

	重点目標	評価項目	平均	(%)				
				十分できている 不十分である	だいたいできている わからぬ	やや不十分である	17	27
学校重点目標	授業の工夫・改善～よりわかる授業を目指して～	よりわかる授業を目指しての授業作りの検討、指導法の改善のための機会をもてるよう努めたか。	2.9	8.1	75.7	10.8	27	27
	やる気を育てる生徒指導の充実	生徒の意欲とやる気を引き出すことを目指した生徒指導に取り組めたか。	2.9	13.5	64.9	16.2	27	27
	タイムリーな進路指導の実現	早期のキャリア教育やタイムリーな進路情報の提供により生徒の進路意識を高めるための取組ができたか。	2.8	13.5	56.8	13.5	8.1	8.1
	自他の生命・人権を尊重する生徒の育成	生徒の人権意識を高め、互いを尊重する環境づくりができたか。	3.0	18.9	62.2	16.2	27	27
	積極的な生徒募集と広報活動	地域との連携やオープンハイスクール・学校説明会などで積極的な広報活動・情報発信ができたか。	3	18.9	59.5	13.5	27	5.4
総務部	校内組織が有機的に機能していくように校務分掌・学年会等との調整を図り、社会変化に対応した活力ある学校運営を支援する。	各校務分掌・学年会等が協働し、学校行事や会議等が機能的に実施されたか。	2.9	8.1	73	10.8	27	5.4
	保護者や地域社会と連携して、よき伝統に学びながら、社会に開かれた学校作りを支援する。	P T A や外部の団体との連携を通して、社会に開かれた学校作りに努めたか。	3	16.2	62.2	13.5	27	5.4
	保護者や地域社会に対して、各種の情報を提供する。	「P T A 広報・泰山木」「大田高校H P」「授業公開週間」などを通して、各種情報の提供に努めたか。	2.8	13.5	56.8	18.9	8.1	27
教務部	授業公開や中高連携などを通じて授業の工夫・改善を図る。	授業公開や中高連携などを通じて授業の工夫・改善を図ったか。	3.0	16.7	63.9	13.9	5.5	5.5
	習熟度別学習や個に応じた指導を充実させ学力向上を図る。	習熟度別学習や個に応じた指導を充実させ学力向上を図ったか。	2.9	8.3	66.7	8.3	28	13.9
	教育課程を修正するとともに運用上の整備研究に努める。	新教育課程の実施において授業計画の研究・改善に努めたか。	2.8	5.6	58.3	13.9	28	19.4
	オープンハイスクールや学校案内を充実させ生徒募集に努める。	オープンハイスクールや学校案内を充実させ生徒募集に努めたか。	3	13.9	75	21	5.5	28
生徒指導部	基本的生活習慣の確立と規範意識の向上を図り、充実した学校生活への支援と明朗で規律ある生活態度を育成する。	基本的生活習慣を確立させ、明朗で規律ある生活態度を育成できたか。	3.1	16.7	69.4	5.6	28	5.6
	安全で安心な学校生活を保障するとともに、交通マナーの向上と人権擁護意識の高揚を図る。	交通マナーの向上や人権意識の高揚によって、生徒の安全で安心な学校生活を保障できたか。	3	13.9	66.7	13.8	5.6	5.6
	部活動・生徒会活動等の充実を図るとともに、地域社会に貢献する活動へ積極的参加を図る。	部活動・生徒会活動・地域貢献活動の充実が図れたか。	3.1	25	50	16.7	8.3	8.3
進路指導部	進路実現のために必要な学力向上に努める。 ・効果的な補習の編成により受験に対応できる学力保障を図る。 ・生徒の学力分析を迅速に行い教科指導に活かす。 ・教職員の研修の支援に努める。	生徒の学力向上に結び付く補習や学力分析を実施したか。	2.9	8.3	63.9	16.7	11.1	11.1
	適切な進路情報の提供に努める。 ・講演会や説明会を計画的に実施し、タイムリーな情報の発信を図る。 ・ホームページを活用した情報提供を工夫する。	進路講演会や進路説明会によって生徒・保護者に適切な情報の発信ができたか。	2.9	8.3	61.1	13.9	16.7	16.7
	キャリア教育を推進する。 ・総合的な学習の時間やL H R を活用した進路学習を充実させ、低学年からの進路意識の向上を図る。	生徒の進路意識の向上を目指すキャリア教育を実施したか。	2.8	11.1	47.2	22.2	28	16.7
保健部	心と身体の健康を自己管理できるように支援する。	生徒の心と身体の健康や自己管理への支援ができたか。	3.1	25	61.1	5.6	28	5.6
	安全で清潔な環境づくりをめざす。	清掃や安全点検を通して、安全で清潔な環境づくりができたか。	2.6	8.3	52.8	22.2	11.1	5.6
図書視聴覚部	校内組織を機能させることにより、教育相談の充実を図る。	校内組織が機能し、教育相談が充実したか。	2.7	8.3	41.7	27.8	28	19.4
	生徒・教職員の図書館利用を支援する。 ・読書活動の支援 ・資料相談・情報提供 主体的図書委員会活動を推進する。 ・班ごとの諸活動支援 ・部活動等とのコラボ企画推進	生徒・教職員の図書館利用を支援できたか。	3.1	19.4	72.2	5.6	28	5.6
	図書館活用教育を推進する。 ・学年に応じた体系的利用指導 ・目的・用途に応じた活用法の指導と支援 ・図書館を活用した授業の支援	生徒・教職員の図書館活用教育が推進できたか。	3	13.9	61.1	13.9	11.1	11.1
多角的・長期的視野で資料の選定・収集に努める。	幅広い視野に立ち、資料の選定・収集に努めたか。	3.1	13.9	63.9	28	19.4	19.4	19.4
	視聴覚教室・機器材の円滑な利用を支援する。	視聴覚機材の管理・点検に努め、授業・行事等において機材が支障なく利用できたか。	2.6	8.3	30.6	36.1	28	22.2
	視聴覚教室・周辺機器の環境整備に努める。	視聴覚教室・周辺機器の環境整備に努めたか。	3	11.1	63.9	11.1	13.9	13.9
寮務部	寮生が自主的・自立的な集団生活ができる態度の育成を目指す。 ・基本的生活習慣を育成する。(挨拶、清掃、整理整頓、時間の厳守等) ・規則・規律を遵守し、仲間と協力し、お互いを思いやつた生活ができるよう支援する。	挨拶、清掃、時間厳守等、仲間と協力し、お互いを思いやつた生活になるよう支援できたか。	3	8.3	61.1	5.6	25	25
	コミュニケーション豊かな家庭的雰囲気あふれる寮づくりを目指す。 ・寮生との面談や親睦会等を通し、心地よい人間関係を築く。	積極的に寮生とコミュニケーションをとったか。	3	8.3	61.1	5.6	25	25

平成26年度 学校評価（教職員による自己評価）(37名回答) NO. 2

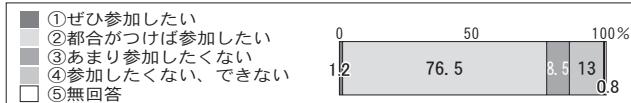
	重点目標	評価項目	平均	十分できている やや不十分である だいたいできている 不十分である わからない	(%)
教務部	寮生が学習に意欲的に取り組めるように積極的な支援を行う。 ・自習時間の巡視や学習指導を積極的に行い、学習習慣の充実を図る。	巡回中の指導等、寮生の学習への積極的な支援ができたか。	3	8.3 63.9 11.1 16.7	
	寮生が健康で、明るい生活ができる環境の整備に努める。 ・衛生管理を徹底し、食中毒などの事故を防ぐ。 ・大掃除、部屋替え、日直、日々の清掃活動等を通じ寮生に自主的な環境整備に努めさせる。	清掃指導など環境整備に努めさせる指導ができたか。	2.6	5.5 41.7 38.9 13.9	
人権同和教育部	人権を大切にする教育を推進する。 ・人権同和教育推進委員会、各部署と連携して人権・同和教育の計画の見直しと改善を図る。 ・「人権同和教育部だより」の発行を通して、広報活動を行う。	LHR指導や事後のたよりなどを通じて、生徒の人権意識を高めていく教育ができたか。	3	11.1 63.9 13.9 11.1	
	人権について学ぶ機会を充実する。 ・学年部と連携し、LHRのありかたを検討する。 ・校内研修会を充実させる。	LHRの指導案や研修などを通じて、教職員が人権について考え、意識を高めていく教育ができたか。	2.9	8.3 66.7 16.7 8.3	
1年部	校外の関係諸機関との連携をはかる。 ・各種研修会への参加や情報の提供を行う。				
	豊かな人間関係の形成を支援する。	学校生活を通して、支えあう人間関係の形成を支援することができたか。	3.1	11.1 55.6 5.6 27.8	
2年部	基本的生活習慣と自立的生活態度を育成する。	生活時間記録を活用し、基本的生活習慣の確立と自律した態度を育成することができたか。	3.1	11.1 52.8 2.8 33.3	
	学習習慣の確立を支援する。	日々の授業や提出課題を通じて、継続した学習を支援することができたか。	3	8.3 58.3 5.6 27.8	
3年部	進路意識の高揚を支援する。	進路講演会・進路学習を通じて自らの進路目標を模索しようととする姿勢を育成できたか。	2.9	5.6 50 11.1 33.3	
	部活動・社会貢献を通じて社会性・協調性を育成する。	部活動・社会貢献活動を通じて社会性や協調性を育成する支援ができたか。	3	11.1 52.8 11.1 25	
	各分掌・教科との連携強化による生徒理解を深める。	各分掌・教科との連携を密にし、共通認識のもと生徒理解を深めることができたか。	3	13.9 52.8 11.1 22.2	
	自立的生活習慣の確立を支援する。	自立的生活習慣の確立を支援することができたか。	3	11.1 55.6 8.3 25	
	人権を尊重し、豊かな人間関係を形成することを支援する。	人権を尊重し、豊かな人間関係を形成することを支援することができたか。	3.1	11.1 61.1 5.6 22.2	
	学習習慣の確立と学力の向上を支援する。	学習習慣の確立と学力の向上を支援することができたか。	3	11.1 58.3 11.1 19.5	
	面談を通じ、生徒一人ひとりに応じた進路支援を行う。	面談を通じ、生徒一人ひとりに応じた進路支援を行なうことができたか。	3.1	8.3 61.1 2.8 27.8	
	各分掌・教科との連携を強化し、生徒理解を深める。	各分掌・教科との連携を強化し、生徒理解を深めることができたか。	3	11.1 61.1 13.9 13.9	
	学力向上と進路実現の支援	学力向上と進路実現の支援ができたか。	3.1	18.9 54.1 10.8 16.2	
	自律的生活習慣の確立の支援	自律的生活習慣の確立に支援ができたか。	3.1	8.1 59.5 2.7 29.7	
	人権尊重の態度と調和のとれた心身の健康の育成	人権尊重の態度と調和のとれた心身の健康の育成が図れただか。	3	8.1 52.1 8.1 21.6	

平成26年度 生徒自身による自己評価（全体：420名回答）

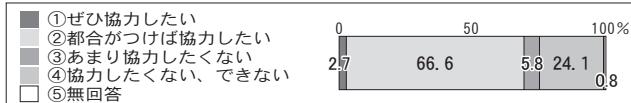


平成26年度 PTA研修委員会アンケート

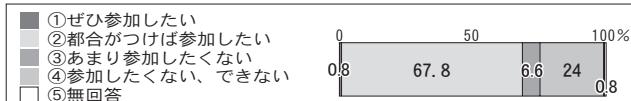
ロードレース大会前の環境整備活動（土・日）への参加は？



ロードレース大会（平日）への監察補助員としての協力は？



ロードレース大会での生徒への「おしるこ」ふるまいへの協力は？



PTA研修委員会アンケートについて

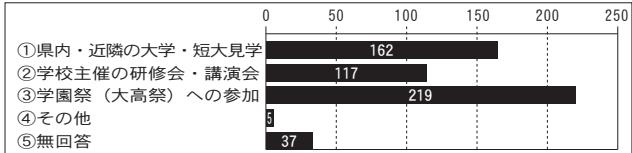
PTA研修委員長 宇 谷 留 美

保護者の皆様には研修委員会によるアンケートにご協力いただきましてありがとうございました。

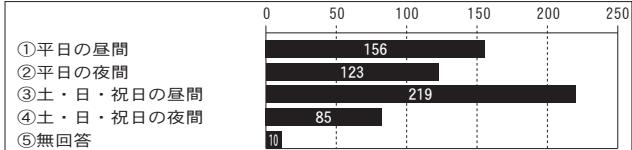
この結果を精査いたしまして、今後の活動に活かしていきたいと思います。

精査した結果につきましては、PTA総会にてご報告いたします。

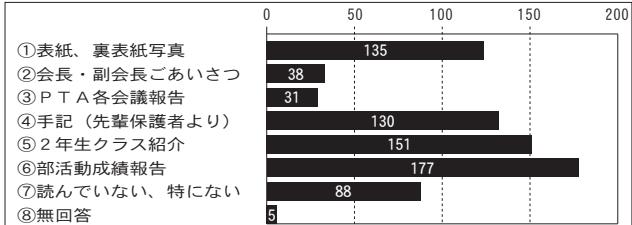
PTAの催しとして参加したい内容は？（複数回答可）



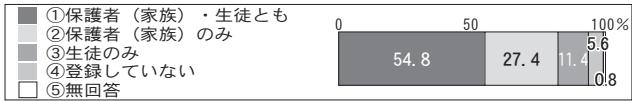
PTAの催しに参加可能な時間帯は？（複数回答可）



PTA広報誌「泰山木」で興味のある記事は？（複数回答可）



緊急メール配信サービスの登録は？



緊急メール配信サービスの提供情報として適当なものは？



健闘光る!! (12月~2月の部活動)

▽【男】 大大根子 田田県バ 00等 22学校 大隱新 東岐人 予選リ 敗退	女 女子 大 高 等 学 校 ボ ル 中 國 ベ ス ト 大 会 出 場 権 獲 得	男 倉 ノ 個 上 人 ひ 戦 成 勝 大 人 新 人 第 三 人 大 会 出 場 権 獲 得	女 倉 橋 個 秀 人 決 戰 體 戰 大 人 新 人 第 二 人 大 会 出 場 権 獲 得	▽【柔道】 男子準1回 女子準1回 男子準2回 女子準2回 男子個人戦 女子個人戦 井原美月 優勝(全国大会出場)	▽【剣道】 男子準2回 女子準2回 男子個人戦 女子個人戦 井原美月 優勝(全国大会出場)	▽【弓道】 全国高等学校弓道選抜大会	▽【運動部】 決勝射・準決勝通過 決勝射結め一本目敗退 決勝射・準決勝通過 決勝射結め一本目敗退 決勝射・準決勝通過 決勝射結め一本目敗退 決勝射・準決勝通過 決勝射結め一本目敗退	▽【吹奏楽】 大会入選 打楽器重奏 木管重奏 金賞	▽【美術】 県高校美術展 入賞益 河田賀美術展 市戸景 裕香 ・藤原 和花	▽【文化部】 (12月~2月の部活動)
大 根 子 大 高 等 学 校 ボ ル 中 國 ベ ス ト 大 会 出 場 権 獲 得	女 子 大 高 等 学 校 ボ ル 中 國 ベ ス ト 大 会 出 場 権 獲 得	男 倉 ノ 個 上 人 ひ 戦 成 勝 大 人 新 人 第 三 人 大 会 出 場 権 獲 得	女 倉 橋 個 秀 人 決 戰 體 戰 大 人 新 人 第 二 人 大 会 出 場 権 獲 得	▽【柔道】 男子準1回 女子準1回 男子準2回 女子準2回 男子個人戦 女子個人戦 井原美月 優勝(全国大会出場)	▽【剣道】 男子準2回 女子準2回 男子個人戦 女子個人戦 井原美月 優勝(全国大会出場)	▽【弓道】 全国高等学校弓道選抜大会	▽【運動部】 決勝射・準決勝通過 決勝射結め一本目敗退 決勝射・準決勝通過 決勝射結め一本目敗退 決勝射・準決勝通過 決勝射結め一本目敗退 決勝射・準決勝通過 決勝射結め一本目敗退	▽【吹奏楽】 大会入選 打楽器重奏 木管重奏 金賞	▽【美術】 県高校美術展 入賞益 河田賀美術展 市戸景 裕香 ・藤原 和花	▽【文化部】 (12月~2月の部活動)
大 根 子 大 高 等 学 校 ボ ル 中 國 ベ ス ト 大 会 出 場 権 獲 得	女 子 大 高 等 学 校 ボ ル 中 國 ベ ス ト 大 会 出 場 権 獲 得	男 倉 ノ 個 上 人 ひ 戦 成 勝 大 人 新 人 第 三 人 大 会 出 場 権 獲 得	女 倉 橋 個 秀 人 決 戰 體 戰 大 人 新 人 第 二 人 大 会 出 場 権 獲 得	▽【柔道】 男子準1回 女子準1回 男子準2回 女子準2回 男子個人戦 女子個人戦 井原美月 優勝(全国大会出場)	▽【剣道】 男子準2回 女子準2回 男子個人戦 女子個人戦 井原美月 優勝(全国大会出場)	▽【弓道】 全国高等学校弓道選抜大会	▽【運動部】 決勝射・準決勝通過 決勝射結め一本目敗退 決勝射・準決勝通過 決勝射結め一本目敗退 決勝射・準決勝通過 決勝射結め一本目敗退 決勝射・準決勝通過 決勝射結め一本目敗退	▽【吹奏楽】 大会入選 打楽器重奏 木管重奏 金賞	▽【美術】 県高校美術展 入賞益 河田賀美術展 市戸景 裕香 ・藤原 和花	▽【文化部】 (12月~2月の部活動)
大 根 子 大 高 等 学 校 ボ ル 中 國 ベ ス ト 大 会 出 場 権 獲 得	女 子 大 高 等 学 校 ボ ル 中 國 ベ ス ト 大 会 出 場 権 獲 得	男 倉 ノ 個 上 人 ひ 戦 成 勝 大 人 新 人 第 三 人 大 会 出 場 権 獲 得	女 倉 橋 個 秀 人 決 戰 體 戰 大 人 新 人 第 二 人 大 会 出 場 権 獲 得	▽【柔道】 男子準1回 女子準1回 男子準2回 女子準2回 男子個人戦 女子個人戦 井原美月 優勝(全国大会出場)	▽【剣道】 男子準2回 女子準2回 男子個人戦 女子個人戦 井原美月 優勝(全国大会出場)	▽【弓道】 全国高等学校弓道選抜大会	▽【運動部】 決勝射・準決勝通過 決勝射結め一本目敗退 決勝射・準決勝通過 決勝射結め一本目敗退 決勝射・準決勝通過 決勝射結め一本目敗退 決勝射・準決勝通過 決勝射結め一本目敗退	▽【吹奏楽】 大会入選 打楽器重奏 木管重奏 金賞	▽【美術】 県高校美術展 入賞益 河田賀美術展 市戸景 裕香 ・藤原 和花	▽【文化部】 (12月~2月の部活動)

ます。しおりよ応援のりがんばります。

この度、全国大会に出場することになりました。自分にはまだたくさん課題がありますが全力でプレーしたいと思います。また全国のレベルを実感し、今後の練習や試合で活躍されるようにしたいです。島根県の代表として一生懸命

全國大会に向けて
井原 美月



▽【サッカー】 1回戦 大田0-5松江商業	2回戦 大田4661-8059大東工業	3位決定戦 大田2-12松江農林	順位決定リーグ 大田2-0-2浜来安	3位で順位決定リーグへ 大田2-0-2浜来安
▽【ソフトテニス】 準々決勝 大田・重田ペア1-4浜田ペア8	▽【バスケットボール】 新人大会 大田2-12浜来安	第5位	明誠	明誠
▽【ソフトテニス】 準々決勝 大田・重田ペア1-4浜田ペア8	▽【バスケットボール】 新人大会 大田2-12浜来安	第5位	明誠	明誠
▽【ソフトテニス】 準々決勝 大田・重田ペア1-4浜田ペア8	▽【バスケットボール】 新人大会 大田2-12浜来安	第5位	明誠	明誠

▽【女子バレーボール】
予選リーグ
島根県高等学校新人バレーボール大会



寒稽古



編集後記

この一年間、「泰山木」を通じて、生き生きとした大田高校の生徒さんの光り輝く姿を見ることができました。こうして他の生徒さん達に目を向かれたのも、総務委員長という役をいただき、役員や先生方と話す機会を得たり学校行事に参加したりできたからでした。

今年度も広報を3回発行しました。PTA活動の様子や会員の情報等をできるだけたくさん伝えることを意識し、他の総務委員の方や先生方と充実した活動ができたこと、うれしく思います。

最後にこれまで「泰山木」の編集に関してご協力いただいた方々に深く感謝いたします。

(掘江)

